

参考文献

- アユス「NGOプロジェクト評価法研究会」編（1995）『小規模社会開発プロジェクト評価
人々の暮らしは良くなっているか』国際開発ジャーナル社
- 青木恵理子（1999）「エンパワーメント empowermentに関する文化人類学的考察」内山田康編
『ジェンダー エンパワーメントを考える』財団法人国際開発高等教育機構国際開発研究
センター
- 足立真理子（1994）「経済のグローバル化と労働力の女性化」竹中恵美子・久場嬉子編『労働力
の女性化 21世紀のパラダイム』有斐閣選書
- 伊藤セツ（2000）「生活経済とアンペイドワーク」伊藤セツ編『ジェンダーの生活経済論 持続
可能な社会のために』ミネルヴァ書房
- 伊藤陽一（1994）「国連における女性に関する統計のための諸活動」伊藤陽一編著『女性と統計
ジェンダー統計論序説』梓出版社
- 伊藤陽一編（1994）『女性と統計_ジェンダー統計論序説』梓出版社
- 伊藤るり（2003）「解題『ジェンダー利害関心』論とWID/GADアプローチへの含意」お茶の水
女子大学ジェンダー研究センター編『ジェンダー研究』第6号
- 伊藤るり・藤掛洋子（2003）「解説『ジェンダーと開発』に関する日本語文献データベース
1982-2002」お茶の水女子大学『ジェンダーと「グローバル化とジェンダー規範」に関す
る研究会』お茶の水女子大学
- 伊藤るり・田中由美子（1999）「『参加型開発』と低所得農村女性の自助集団化 ネパールの事例
を中心に」国立婦人教育会館編『女性のエンパワーメントと開発 タイ・ネパール調査か
ら』（平成6年度～平成10年度 開発と女性に関する文化横断的調査研究報告書）国立婦人
教育会館編
- ウォーリング、マリリン（2002）「グローバル化の悲惨を語るよりも、それに栄光する活動を話
し合おう『新フェミニスト経済学』の著者マリリン・ウォーリングさんインタビュー（聞
き手 松井やより・本山央子・笠原光）」『女たちの21世紀』31号、アジア女性資料センター
- 内山田康（1999）「ジェンダーとエンパワーメントを考える」内山田康編『ジェンダー エンパ
ワーメントを考える』財団法人国際開発高等教育機構国際開発研究センター
- 内山田康編（1999）『ジェンダー エンパワーメントを考える』財団法人国際開発高等教育機
構国際開発研究センター
- 大竹美登利（2000）「生活時間とアンペイドワークの評価」伊藤セツ編『ジェンダーの生活経済
論』ミネルヴァ書房
- 大沢真理（1999）「開発政策の比較ジェンダー分析モデル」国立婦人教育会館編『女性のエンパ
ワーメントと開発 タイ・ネパール調査から』国立婦人教育会館
- 大住荘二郎（1997）『入門SNA 国民経済計算で読む日本経済』日本評論社
- 岡田尚美・源由理子（1994）「プロジェクト・サイクル・マネジメント（PCM）」ECFA開発研究
所編『発展途上国の社会開発ハンドブック』（社）海外コンサルティング企業協会

- 外務省評価室（2003）『我が国のODA評価』（配布資料：平成15年4月1日）
- 笠原光（2002）「生活の良さを図るための新しい統計法 GPI - 」『女たちの21世紀』アジア女性資料センター
- 勝間靖（1999）「国連開発援助枠組における人権の主流化～『発展の権利』とユニセフの開発実践」日本国際政治学会（1999年5月14-16日）発表論文。
- 勝間靖（2000）「アプローチとしてのPLA」プロジェクトPLA編『続 入門社会開発 PLA住民主体の学習と行動による開発』国際開発ジャーナル社
- カルレーカル、マラビカ（島津美和子訳）（1996）「インドにおける女性のエンパワーメント 事例研究」原ひろ子他編『アジア・太平洋地域の女性政策と女性学』新曜社
- 川嶋瑶子（1999）「言説、力、セクシュアリティ、主体の構築」『お茶の水女子大学ジェンダー研究センター年報』（2）1999年3月
- 喜多村百合（1998）「代替開発と形成される「主体」 SEWA（自営女性協会、インド）のSAGAM運動を中心に」『女性学年報』19号（日本女性学研究会、女性学年報編集委員会）
- 久木田純（1998）「エンパワーメントとは何か」久木田純・渡辺文夫編『エンパワーメント 人間尊重社会の新しいパラダイム』『現代のエスプリ』1998年11月号、至文堂
- 久木田純・渡辺文夫（1998）「はじめに」久木田純・渡辺文夫編『エンパワーメント 人間尊重社会の新しいパラダイム』『現代のエスプリ』1998年11月号、至文堂
- 久場嬉子・竹信三恵子（1999）『家事の値段とは何か アンペイドワークを測る』岩波ブックレットNo.473
- 経済企画庁経済研究所国民経済計算部編（1997）『あなたの家事のお値段はいくらですか？ 無償労働の貨幣評価についての報告』
- 国際開発ジャーナル（1998）『国際協力用語集』第二版
- 国際協力事業団（1998）『農村改善のために女性に配慮した普及活動検討事業～エンパワーメントを重視した農業・農村開発の新しい進め方～』
- （1999）『JICA貧困削減ガイドライン策定のための基礎調査報告書』
- 国際協力事業団企画部（1997）『地域展開型協力案件の計画段階における社会・ジェンダー調査の導入にかかる基礎研究報告書』
- 国際協力事業団企画・評価部（2000）『特定テーマ評価調査（南西アジア WID / ジェンダー）報告書』
- （2001）『平成13年度ジェンダー主流化・WID協力事業体系化調査』
- 国際協力事業団企画・評価部評価管理室（2002）『実践的評価手法』、国際協力出版会
- 国際協力事業団：グローバルリンクマネジメント（2000a）『外部機関による評価調査報告書（和文要約）：パラグアイ国 農林業協力における貧困・ジェンダー』
- （2000b）『外部機関による評価調査報告書：パラグアイ国 農林業協力における貧困・ジェンダー』
- 国際協力事業団国際協力総合研究所（1993）『WID配慮における社会/ジェンダー分析手法調査報告書』

- 国際協力事業団：名古屋大学大学院国際開発研究科、大学院生命農学研究科、農学国際教育協力研究センター（2000a）『外部機関による評価調査報告書：ネパール王国の農林水産業におけるJICA技術協力評価（貧困、ジェンダー問題を中心として）』（2000b）『外部機関による評価調査：ネパール王国の農林水産業におけるJICA技術協力評価（貧困・ジェンダー問題を中心として）和文要約版』
- 国連NGO国内婦人委員会編（1997）『国連・女性・NGO 活動の手引き』
- 財団法人行政管理研究センター（2001）『政策評価ガイドブック 政策評価制度の導入と政策評価手法等研究会』ぎょうせい
- 佐藤郁哉（1992）『フィールドワーク 書を持って街へでよう』新曜社
- 篠塚英子（1994）「訳者まえがき」ウォーリング、マリリン（篠塚英子訳）（1994）『新フェミニスト経済学』東洋経済新報社
- 島津英世（2000）「PCM手法とPLAはどう違うのか」プロジェクトPLA編『続 入門社会開発 PLA住民主体の学習と行動による開発』国際開発ジャーナル社
- 社団法人ラテン・アメリカ協会（1999）『中南米諸国便覧』
- 菅原鈴香・田中清文・平山恵（1995）「プロジェクト評価入門」アユス「NGOプロジェクト評価法研究会」編『小規模社会開発プロジェクト評価 人々の暮らしは良くなっているか』国際開発ジャーナル社
- 総務省（2001）『政策評価に関する標準的ガイドライン』（平成13年1月）
- 総務省統計局編（2002）『社会生活統計指標：都道府県の指標』
- 総理府男女共同参画室（1996）『男女共同参画2000年プラン』
- 総理府男女共同参画室編（1996）『北京からのメッセージ 第4回世界女性会議及び関連事業等報告書』大蔵省印刷局
- 田中尚美（1998）「世帯統計と世帯主」法政大学日本統計研究所・伊藤陽一編『女性と統計』梓出版
- 田中由美子（2001）「社会・ジェンダー視点に立った評価」『日本評価研究』第1巻第1号
（2002）「ジェンダー評価」田中由美子・大沢真理・伊藤るり編『開発とジェンダー エンパワーメントの国際協力』国際協力出版会
- 丹野絵里子（2002）「NGOフォーラムに参加して」『WHJニュースレター』第6巻第9号
- 天童睦子（1997）「ジェンダー統計」矢澤澄子監修『女性問題キーワード111』ドメス出版
- 中野恭子（1994）「インストローと女性に関する統計」法政大学日本統計研究所・伊藤陽一編『女性と統計』梓出版
- 夏刈康男（1995）「社会学とは何か」夏刈康男他『社会生活の実践と構造』八千代出版
- 原司郎・酒井泰弘編著（1997）『生活経済学入門』東洋経済新報社
- 原ひろ子（1998）「ジェンダー、セックス、セクシュアリティをめぐって」『学術の動向』1998年4月号
（1999）「規範概念としての「エンパワーメント」と分析概念としての「エンパワーメント」国立婦人教育会館『女性のエンパワーメントと開発 タイ・ネパール調査から』（平

- 成6年度～平成10年度 開発と女性に関する文化横断的調査研究報告書) 国立婦人教育会館
 パネック、ジョンほか(1994)「ジェンダー統計の現状」『法政大学日本統計研究』4(4)
 藤掛洋子(1993、1994、1995、1997、1998、1999、2001)フィールドノーツ
 (1999a)『パラグアイ共和国におけるリプロダクティブ・ヘルスにかかる総合報告書』国際協力事業団
 (1999b)日本民族学会第33回研究大会発表資料(1999年5月30日)
 (2000a)『農村女性のエンパワーメントに関する考察 パラグアイ共和国S村の住民女性が実施した生活改善プロジェクトの事例より』お茶の水女子大学大学院修士論文
 (2000b)『ジェンダーと開発』東和大学(未刊)
 (2000c)『チュニジア共和国リプロダクティブ・ヘルス教育強化プロジェクトJICA/ONFP総合報告書 社会・ジェンダー調査(ユース層などを対象にリプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点から)』国際協力事業団
 (2000-2003)ワークショップのハンドアウト
 (2001a)「農村女性の性と生殖に関する意識とその変化をめぐる一考察 パラグアイ共和国カアグアス県農村部S村の女性たちの事例から」財団法人アジア女性交流・研究フォーラム編『アジア女性研究』第10号
 (2001b)「プロジェクトが住民女性にもたらした質的变化の評価にむけて パラグアイ共和国農村の住民女性が実施した『生活改善』プロジェクトの事例より」『日本評価研究』1(2)
 (2001c)「パラグアイ農村女性のプロジェクトへの参画・参加とエンパワーメント 農村女性が主体的に実施したマイクロレベルの生活改善プロジェクトの事例より」『第12回国際開発学会全国大会報告論文集』
 (2001d)『人口問題に関する国際会議の論点の評価・分析 リプロダクティブ・ヘルス/ライツの議論を中心に』国際協力事業団国際協力総合研究所
 (2002a)『ジェンダーと開発講義』ハンドアウト
 (2002b)「パラグアイの女性政策とジェンダー 『国連女性の10年』と民主化の中で」『ラテンアメリカレポート』Vol.19 No.1、アジア経済研究所
 (2002c)「パラグアイ農村女性のプロジェクトへの参加とエンパワーメント 農村女性が主体的に実施したマイクロレベルの生活改善プロジェクトを事例として」山崎美恵編『GADと文化変容 伝統と変革の連鎖』国際開発学会ジェンダー研究部会
 (2003)「パラグアイ農村女性の性と生殖に関する意識とその変化_農村女性の家族計画の「語り」と「実践」を手掛かりに(1994年-2001年)」根村直美編『ジェンダーで読む健康/セクシュアリティ 健康とジェンダー2』明石書店
 婦人教育研究会編(1996)『統計にみる女性の現状』垣内出版
 (1998)『統計にみる女性の現状』垣内出版
 プラマー、ケン(1991)「日本語版によせて」原田勝弘ほか監訳(1991)『生活記録の社会学：方法としての生活史研究案内』光生館

- プロジェクトPLA編 (2000)『続 入門社会開発 PLA住民主体の学習と行動による開発』国際開発ジャーナル社
- 法政大学 日本統計研究所 (1993a)『「女性と統計」関連主要文献 目次・序文等翻訳集』法政大学 日本統計研究所
- (1993b)『インストローと女性に関する統計』法政大学 日本統計研究所
- (1997)『インストローとジェンダー統計』
- 松井やより (1996)『北京で燃えた女たち 世界女性会議'95』岩波ブックレット No.391
- 松田素二 (1991)「方法としてのフィールドワーク」米山俊直・谷泰編『文化人類学を学ぶ人のために』世界思想社
- 妙木浩之 (2000)『こころと経済学』産業図書
- 武藤博道 (1996)「家事の経済的重要性」『統計』47(7)
- 宗像朗 (2000)「PLAの基本的な考え方と主要なツール」プロジェクトPLA編『続 入門社会開発 PLA住民主体の学習と行動による開発』国際開発ジャーナル社
- 村井吉敬・佐伯奈津子(1998)『インドネシア スハルト以降』岩波ブックレット No.468
- 村松安子 (1995)「エンパワーメントにむけて」村松安子・村松泰子編『エンパワーメントの女性学』有斐閣選書
- (1997)「女性と開発 理論と政策的課題」西川潤編『社会開発 経済成長から人間中心型発展へ』有斐閣選書
- 目黒依子 (1998)「ジェンダー問題とエンパワーメント」久木田純・渡辺文夫編『エンパワーメント 人間尊重社会の新しいパラダイム』『現代のエスプリ』1998年11月号
- (1999)「開発プロジェクトと女性のエンパワーメント」分析モデルの実証的検討、国立婦人教育会館編『女性のエンパワーメントと開発 タイ・ネパール調査から』国立婦人教育会館
- 森田ゆり (1998)『エンパワメントと人権』解放出版社
- 山下晋司・船曳建夫編 (1997)『文化人類学キーワード』有斐閣
- 山谷清志 (1998)『政策評価の理論とその展開 政府のアカウンタビリティ』晃洋書房
- 山田恭稔 (2000)「方法論としてのPLA」プロジェクトPLA編『続 入門社会開発 PLA住民主体の学習と行動による開発』国際開発ジャーナル社
- 渡辺龍也 (1997)『「南」からの国際協力 バングラディッシュ グラミン銀行の挑戦』岩波ブックレット No.424
- Arditi, B. (1989) “Adios a Storoesner: Nuevo espacios, viejos problemas,” *Nueva Sociedad*. 102.
- Boserup, E. (1970) *Women's Role in Economic Development*. St. Martins Press: New York.
- Cernea, M.M. (1985) *Putting People First: Sociological Variable in Rural Development*, Oxford University Press: Oxford. (“開発援助と人類学” 勉強会訳 (1998)『開発は誰のために 援助の社会学・人類学』社団法人日本林業技術協会)

- Chambers, R. (1983) *Rural Development: Putting the Last First*. Longman Scientific & Technical Essex. (穂積智夫・甲斐万智子監訳 (1995) 『第三世界の農村開発 貧困の解決：私たちにできること』明石書店)
- (1994a) “The Origins and Practice of Participatory Rural Appraisal,” *World Development*. Vol.22, No.7.
- (1994b) “Participatory Rural Appraisal (PRA) Analyzing of Experience,” *World Development*. Vol.22, No.9.
- (1994c) “Participatory Rural Appraisal (PRA) Challenges, Potentials and Paradigm,” *World Development*. Vol.22, No.10.
- CIDA (Canadian International Development Agency) (1996) *Gender Information Exchange*.
- Connell, R.W. (1987) *Gender and Power: Society, the Person, and Sexual Politics*. Polity Press in association with B. Blackwell: Cambridge. (森重雄ほか訳 (1993) 『ジェンダーと権力 セクシュアリティの社会学』三交社)
- Coriat, B. and R. Boyer (1984) “Destruction créatrice ou le retour de Schumpeter,” *Le Monde diplomatique*, septembre 1984.
- DfID (1991) <http://www.genie.ids.ac.uk/gem/indexsectors/natural/nrtools.15.html>, Beck & Stelcner (1996)
- Ekins, P. (1986) *The Living Economy: A New Economics in the Making*: Routledge & Kegan Paul: London and New York. (石見尚他訳 (1987) 『生命系の経済学』御茶の水書房)
- Elson, D. ed. (1995a) *Male Bias in the Development Process*. Manchester University Press: Manchester.
- (1995b) “Household responses to stabilization and structural adjustment: Male Bias at the Macro Level,” in Dian Elson ed. *Male Bias in the Development Process*. Manchester University Press: Manchester.
- (1995c) “Male bias in macro-economics: the case of structural adjustment, in Dian Elson (ed.) *Male Bias in the Development Process*, Manchester University Press: Manchester.
- Emerson, R. M., R. I. Fretz, and L. L. Shaw (1995) *Writing Ethnographic Fieldnote*. The University of Chicago Press: Chicago. (佐藤郁哉他訳 (1998) 『方法としてのフィールドノート 現地取材から物語の作成まで』新曜社)
- FAO Statistic Division Economic and Social Department, Women and Population Division Sustainable Development Department (1999) *Filling the Data Gap*. FAO: Roma.
- FAO/ILO (1997) *SEAGA: Socioeconomic and Gender Analysis Program* (CD-ROM)
- Ferber, M.A. & J.A. Nelson eds. (1993) *Beyond Economic Man: Feminist Theory and Economics*. The University of Chicago Press: Chicago. (篠塚英子「開発経済学」参加者訳 (1998) 『男性的経済思考を越えて』(仮訳))
- Foucault, M. (1976) *Histoire de la sexualité de savoir*. Gallimard: Paris. (渡辺守章訳 (1986))

- 『性の歴史 : 知への意思』新潮社)
- Friedmann, J. (1992) *Empowerment: The Politics of Alternative Development*. Blackwell: Cambridge, MA. (斎藤千宏他訳 (1995) 『市民・政府・NGO 「力の剥奪」からエンパワーメントへ』新評論)
- Freire, P. (1970) *Pedagogia do oprimido*. Paz e Terra :Rio de Janeiro. (小沢有作他訳 (1979) 『被抑圧者の教育学』亜紀書房)
- Fujikake, Y. (1999) *Informe Análisis Situacional sobre Salud Reproductiva en Paraguay*. Agencia de Cooperación Internacional del Japón.
- Henderson, S., J. Lintott, P. Sparrow (1986) “Indicators of No Real Meaning,” in Paul Ekins (eds.) *The Living Economy: A New Economics in the Making*. Routledge & Kegan Paul: London and New York. (石見尚他訳 (1987) 『実質的意味のない諸指標』『生命系の経済学』御茶の水書房)
- Hedman, B., F. Perucci, and P. Sundström (1996) *Engendering Statistics - A Tool for Change*. Stockholm: Statistics Sweden: Stockholm. (伊藤陽一他訳 (1998) 『女性と男性の統計論 変革の道具としてのジェンダー統計』梓出版社)
- Mohanty, Chandra Talpade (1997) “Under Western Eyes: Feminist Scholarship and Colonial Discourses,” in Anne McClintock et al., *Dangerous Liaisons: Gender, Nation, and Postcolonial Perspectives*, University of Minnesota Press: Minneapolis.
- Molyneux, M. (2001) “Mobilization without Emancipation? Women’s Interests, the State and Revolution in Nicaragua,” in *Women’s Movement in International Perspective: Latin America and Beyond*. Palgrave: London. (藤掛洋子訳 解放なき動員 を問う ニカラグアにおける女性の利害関心、国家、そして革命」お茶の水女子大学ジェンダー研究センター編 『ジェンダー研究』第6号)
- Moser, C. (1993) *Gender Planning and Development: Theory, Practice and Training*. Routledge: London and New York. (久保田賢一・久保田真弓訳 (1996) 『ジェンダー・開発・NGO』新評論)
- M.S.P.y B.S./O.M.S., Proyeccion de Poblacion, 1998.
- Oakley, P. (1991) *Projects With People: The Practice of Participation in Rural Development*. International Labor Office: Geneva. (勝間靖・斉藤千佳訳 (1993) 『国際開発論入門 住民参加による開発の理論と実践』築地書館)
- OECD (1998) *DAC Guidelines for Gender Equality and Women’s Empowerment in Development Co-operation*. OECD: Paris.
- Ortner, S. B. (1996) *Making Gender: The Politics and Erotics of Culture*. Beacon Press: Boston.
- Plummer, K. (1983) *Documents of Lfe: An Introduction to the Problems and Literature of a Humanistic Method*. George. Allen & Unwin: London. (原田勝弘ほか監訳 (1991) 『生活記録の社会学 方法としての生活史研究案内』光生館)

- Reid, M. G. (1934) *Economic of Household Production*. New York: Wiley.
- Scott, J.W. (1988) *Gender and the Politics of History*. Columbia University Press: New York.
 (荻野美穂訳 (1992) 『ジェンダーと歴史学』 平凡社)
- The State Ministry for Women's Empowerment (2000) *PROPENAS 2000 - 2004*, *BAPENAS*
 (国家開発計画2000 - 2004年).
- (2002a) *PROFIL STATISTIK DAN INDIKATOR GENDER DI PROVINSI SULAWESI
 SULATAN*, *Badan Pusat Statistik and Menteri Negara Pemberdayaan Perempuan*. (南ス
 ラウェシ州ジェンダー統計プロファイル (2002))
- (2002b) *PROFIL STATISTIK DAN INDIKATOR GENDER DI PROVINSI JAWA
 TIMUR*, *Badan Pusat Statistik and Menteri Negara Pemberdayaan Perempuan*. (東ジャワ
 州ジェンダー統計プロファイル (2002))
- (2002c) *PROFIL STATISTIK DAN INDIKATOR GENDER DI PROVINSI JAWA
 BARAT*, *Badan Pusat Statistik and Menteri Negara Pemberdayaan Perempuan*. (西ジャ
 ワ州ジェンダー統計プロファイル (2002))
- (2002d) *PROFIL STATISTIK DAN INDIKATOR GENDER DI PROVINSI KALIMANTA
 SERATAN*, *Badan, Pusat Statistik and Menteri Negara Pemberdayaan Perempuan*. (南カ
 リマンタン州ジェンダー統計プロファイル (2002))
- (2002e) *PROFIL STATISTIK DAN INDIKATOR GENDER DI PROVINSI JAMBI*,
Badan Pusat, Statistik and Menteri Negara Pemberdayaan Perempuan. (ジャンビ州ジェ
 ンダー統計プロファイル (2002))
- (2002f) *PROFIL STATISTIK DAN INDIKATOR GENDER DI PROVINSI BENGKULU*,
Badan Pusat, Statistik and Menteri Negara Pemberdayaan Perempuan. (ブンクル州ジェ
 ンダー統計プロファイル (2002))
- Thompson, Paul (2000) *The Voice of the Past: Oral History*. Oxford University Press: Oxford.
 (酒井順子訳 (2002) 『記憶から歴史へ オーラル・ヒストリーの世界 』 青木書店)
- UNDP (1995) *Human Development Report 1995*. Oxford Univesity Press: Oxford. (広野良
 吉・北谷勝秀・佐藤秀雄日本語版監修 『国連人間開発報告書1995 ジェンダーと人間開発』
 国際協力出版会)
- (2000) *Human Development Report: Human Rights and Human Development 2000*.
 Oxford University Press: Oxford (横田洋三・吾郷眞一・北谷勝秀ほか日本語版監修 『国連
 人間開発報告書2000 人権と人間開発』 国際協力出版会)
- United Nations (1954) *Report of International Definition and Measurement of Standards and
 Level of Living*, Sales No.1954 IV.5.
- (1976a) *Report of the World Conference of the International Women's Year: Mexico
 City.*, 19 June-2 July 1975, Sales No.E.76. IV.1. (外務省国際連合局 (1979) 『国際婦人年世界
 会議報告』)
- (1976b) *Official Record of the Economic and Social Council, Sixty-Second Session*,

- Supplement No.2 (E/5910)
- (1980) *Sex-based Stereotype, Sex Bias and National Data Systems, ST/ESA/STAT/99* (国際連合著 (田中尚美訳) (1991) 「性的ステレオタイプ、性的偏りおよび国家データシステム」 『統計研究参考資料』 No.34、日本統計研究所)
- (1984) *Improving Concepts and Methods for Statistics and Indicators on the Situation of Women*. New York: United Nations Department of International Economic and Social Affairs Statistical Office and the International Research and Training Institute for the Advancement of Women. Series F. No. 33. (田中尚美訳 (1995) 『国連 (1984年) 「女性の状況に関する統計と指標のための概念と方法の改善」』 法政大学 日本統計研究所
- (1985) *Selected Statistics and Indicators on the Status of Women, A/Conf.116/10,3* May 1985. (一部邦訳 法政大学日本統計研究所 (1993) 「女性の状況に関する主要統計と指標」 統計研究参考資料 No.39 『女性と統計 関連主要文献、目次・序文等翻訳集』)
- (1991) *The World's Women 1970-1990 Trends and Statistics (ST/ESA/STAT/SER.K/8)* United Nations: New York. (国際連合原著・日本統計協会訳 (1992) 『世界の女性 1970-1990 その実態と統計』 日本統計協会)
- (1995) *The World's Women 1995 Trends and Statistics (ST/ESA/STAT/SER.K/12)* United Nations: New York. (国際連合原著・日本統計協会訳 (1995) 『世界の女性 1995 その実態と統計』 日本統計協会)
- (2000) *Women's Indicators and Statistics Database Version 4 (Wistat)* (CD-ROM) United Nations Department of Economic and Social Affairs (2000) *The World's Women 2000 Trends and Statistics (ST/ESA/STAT/SER.K/16)* United Nations: New York. (国際連合原著・日本統計協会訳 (2000) 「世界の女性 動向と統計」)
- Urban, A.-M., and M.H.Rojas (1994) *Shifting Boundaries: Gender, Migration and Community Resources in the Foothills of Choluteca, Honduras*. Clark University Ecogen Series. Worcester, Massachusetts.
- Wallerstein, I. (2000) C'était quoi, le tiers-monde? *Le Monde diplomatique*, aout, 2000.
<http://www.monde-diplomatique.fr/2000/08/WALLERSTEIN/14147> (清水眞理子・吉田徹訳 「『第三世界』とは何ものであったか? 」 『ル・モンド・ディプロマティーク』 2000(8))
<http://www.diplo.jp/articles00/0008-3.html>
- Waring, M. (1988) *If Women Counted: A New Feminist Economics*, Harpercollins. (篠塚英子訳 (1994) 『新フェミニスト経済学』 東洋経済新報社)
- WERI (The Office of the State Ministry of Women's Empowerment Republic of Indonesia) (2001) *Indonesia Country Report the Implementation of All Form's of Discrimination against Women during 1995-2000*. Jakarta.
- Wieringa, S. E. (1999) “Women's Empowerment in Japan: Towards an Alternative Index on Gender Equality”, *Institute for Gender Studies*. Ochanomizu University
- Wilde, V.L., and A.Vainilo. - Mattila (1987) *Gender Analysis and Forestry: International*

Training Package. FAO.

Yuval - Davis, N. (1997) *Gender and Nation*. Sage Publications: London.

インターネットによるデータ

<http://www.apcwomen.org/gem/>

<http://www.bl.uk/collections/sound-archive/nsa.html> (2003年 2月14日アクセス)

http://www.geic.or.jp/geic/jburg/9th_020412/Woman's_caucus_fromOda.pdf (2002年12月17日
アクセス)

<http://gender.go.jp/beijing/kankoku.html> (2002年 9月25日アクセス)

http://gwwweb.jica.go.jp/km/km_frame.nsf (2003年 2月14日アクセス)

http://www.jica.go.jp/recruit/kenkyuin/boshu_01.html#09 (2002年9月1日アクセス)

http://www.kfaw.or.jp/01_katsudou.samit.html (2002年12月24日アクセス)

http://www.kfaw.or.jp/pdf/teigen_tokyo.pdf (2002年12月17日アクセス)

<http://www.k-t-r.co.jp/agend01.html> (2003年 2月10日アクセス)

http://www.jica.go.jp/evaluation/guidance/07_01.html (2003年 2月20日アクセス)

http://www.worldbank.or.jp/03agenda/0o5mdg/mdg_top.html (2002年12月 2日アクセス)

略 歴

藤掛洋子（ふじかけ ようこ）

最終学歴：お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士前期課程発達社会科学専攻修了

現 在：東京家政学院大学非常勤講師・清泉女子大学非常勤講師・お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程発達科学専攻在籍

経 歴：松下電器産業株式会社営業部勤務後、国際協力事業団青年海外協力隊事業へ参加、パラグアイ農牧省へ派遣される。帰国後、社団法人青年海外協力協会勤務を経て、国際協力事業団短期技術協力専門家としてパラグアイ厚生省、チュニジア国家家族人口公団、ペルー女性人間開発省へ派遣される。国連本部で開催された第45回「女性の地位委員会（CSW）」（2001年3月）にNGO女性と健康ネットワークより参加。